



こまめちゃん

畝間の草対策用に軽くて扱いやすいこまめちゃんを購入しました。里芋の畝間もほらごらんの通り。草対策をしながら土寄せができます。

お届けの野菜 ○坊主知らず葱○玉葱○マザーレッド○キャベツ○その他2品

簡単レシピ ❖蒸し玉葱 玉葱を輪切りにして電子レンジでやわらかくなるまでチンとただけで甘くておいしかったよ。(買った玉葱でやったけど甘くなかった。)(内さん談)

❖大根のはりはり漬け 醤油100cc、酢100cc、砂糖75ccを混ぜて煮立ててその中に好きな切り方をした大根を入れるだけ。みんな好きで作っておくとすぐになくなっちゃうよ。(内さん談)

作業日誌 三州生姜の植え、ネギ苗植え終了、四角豆とつるありインゲンの定植、落花生の芽が出ないところに補植する、玉ねぎの収穫と収納、ネギや里芋の草取りをして土寄せをする、菊芋を植える、スナップエンドウの片づけ、耕運等。

6月の絵本 紹介して下さるのは、市川市立国府台小学校、第一中学校、国府台病院院内学級で読み語りをしている「赤とんぼ」の田中さんです。



## 『雨、あめ』

ピーター・スピアー/作 評論社

梅雨とか雨って大人には面倒くさい憂鬱な面がありますよね。でも、子供は何も気にかけません。孫を保育園に連れていきますが、その時に雨が降ってれば、傘がさせると喜び、水たまりを見つければ、喜々として走っていき、必ず、バシャバシャとします。新しい服が濡れようが、靴が水浸しになろうがお構いなし・・・これはそんな子供の気持ちを代弁しているような絵本です。

家の庭で遊ぶ姉と弟、すると雨が降り出して家に向け込む二人。レインコートを着て、長靴をはいて、傘をさして、雨の中にいざ出発！その楽しそうなことといたら！さっきまで遊んでいた庭、道路、川べり。字のない絵本の中に描き込まれた絵は細部まで見る者を飽きさせません。ああ、子どもなら必ずやるな、と思う光景が次々と・・・やがて雨、風が強くなり二人は家へ退散。長靴の中の水を出し、お風呂に直行。おやつを食べて、絵本を読んで、積み木で遊び、家族揃っての晩ご飯。雨降る外の光景とは対照的に、暖かな室内の様子も素敵です。子ども時代に戻って、楽しんでください。初版は1984年。40年前も今も子供は同じ楽しみを見出しているんですね。

6/16 (木) 葱・じゃが芋・人参など

—苦手な野菜や傷みがあって取り替えて欲しい野菜がありましたらご連絡いただくと助かります。—